

プラスチック資源循環促進法（32条）による再商品化委託で市町村等が負担するコストについて

（1）市町村等が負担する製品プラ等の再商品化費用は、協会が定める市町村委託単価に引取実績量に乗じて計算します。

製品プラ等の市町村委託単価の計算方法は以下のとおりとなります。

- 1) 入札によって決定する再生処理費用（落札単価）  
市町村等、保管施設ごとで単価が異なります。2月中旬～下旬に落札単価を通知いたします。
- 2) プラスチック資源循環促進法（32条）により発生する協会経費単価  
協会が発生する費用の中から、プラスチック資源循環促進法（32条）に関わる経費を抜き出し、製品プラ等の申込量で除したものが単価となります。

上記1)、2)を合計したものが市町村委託単価となります。

※プラスチック資源循環促進法（32条）により発生する協会経費単価の計算方法は以下をご覧ください（あくまでイメージをお伝えするもので、記載されている金額で計算されるわけではありません）。

※プラスチック資源循環促進法（32条）により発生する協会経費単価 計算方法

- ①過去の実績や今後の見通し等から協会の経費総額（次年度予算）を算出します。  
→ 以下の表では10億円と仮定
- ②協会経費を製品プラ等の再商品化に関係のある経費（再商品化事業者、市町村等、協会全般に関わる経費）と直接関係のない経費（特定事業者に関わる経費）に分けます。  
→ 以下の表では製品プラ等の再商品化に直接関係のない経費を2億円と仮定
- ③協会経費総額から製品プラ等の再商品化に直接関係のない経費を引いた額を市町村等が負担する経費の対象とします。  
→ 以下の表では製品プラ等の再商品化に関係のある経費は10億円から2億円を引いた8億円と仮定
- ④製品プラ等の再商品化に関係のある経費（8億円）を6月の協会調査により把握した容リプラと製品プラ等の申込量で按分します。  
→ 以下の表では容リプラの申込量を70万トン（④-1）、製品プラ等の申込量を5万トン（④-2）の合計75万トン（④-3）と仮定
- ⑤製品プラ等の経費額は、8億円（③）× 5万トン（④-2）÷ 75万トン（④-3）＝ 約53百万円
- ⑥製品プラ等の経費額の約53百万円を製品プラ等の申込量の5万トンで割ったものが協会経費単価となります。  
→ 53百万円（⑤）÷ 5万トン（④-2）＝ 1,060円/トン（キロ 1円前後）

上記単価に1)入札によって決定する再生処理費用（落札単価）を合計したものが市町村委託単価となります。

①協会経費(予算ベース) / 10億円 ※数字はイメージ		
②対象外(特事関係) / 2億円	③対象(再事・市町村・協会全般) / 8億円	
	④-1 容リプラの申込量70万トン、④-2 製品プラ等の申込量5万トン ④-3 容リプラと製品プラ等の申込量75万トン 重量比70万トン:5万トンで按分	
②容リプラ分 / 2億円 (特事負担)	⑦容リプラ分 / 7億47百万円 (特事負担)	⑤製品プラ等分/53百万円 (市町村負担) ⑥単価:トン当たり1,060円

⑦市町村委託単価とは関係はありませんが、参考までに容リプラの経費額は  
 8億円 (③) × 70万トン (④-1) ÷ 75万トン (④-3) = 約7億47百万円  
 これに2億円を加えた9億47百万円が対象となります。

(2) 市町村等が負担する委託単価の計算式は以下のとおりです。

●従来の再商品化実施委託単価の計算方法 (参考)

(前年度の9～10月に決定/特事と市町村等と同じ単価・プラの市町村負担分は1%)

$$\begin{array}{l}
 \boxed{\text{特定事業者}} \\
 \boxed{\text{再商品化実施}} \\
 \boxed{\text{委託単価}} \\
 \hline
 \end{array}
 = \frac{
 \begin{array}{l}
 \boxed{\text{市町村からの引取見込}} \\
 \boxed{\text{量(6月調査)}} \times \boxed{\text{再商品化事業者見込委託単価}} \\
 \boxed{\text{(落札単価予測・過去実績)}} + \boxed{\text{協会経費見込}}
 \end{array}
 }{
 \boxed{\text{特定事業者と市町村(小規模事業者分)からの再商品化委託申込見込量}}$$

●令和5年度の委託単価の計算方法

$$\begin{array}{l}
 \boxed{\text{特定事業者}} \\
 \boxed{\text{再商品化実施}} \\
 \boxed{\text{委託単価}} \\
 \hline
 \end{array}
 = \frac{
 \begin{array}{l}
 \downarrow \text{容リプラのみ} \\
 \boxed{\text{市町村からの引取見込}} \\
 \boxed{\text{量(6月調査)}} \times \begin{array}{l} \downarrow \text{容リプラのみ} \\ \boxed{\text{再商品化事業者見込委託単価}} \\ \boxed{\text{(落札単価予測・過去実績)}} \end{array} + \begin{array}{l} \downarrow \text{容リプラ経費単価} \\ \text{協会経費から製品プラ等除く} \\ \boxed{\text{協会経費見込}} \\ \boxed{\text{(容リプラ分)}} \end{array}
 \end{array}
 }{
 \begin{array}{l} \uparrow \text{容リプラのみ} \\ \boxed{\text{特定事業者と市町村(小規模事業者分)からの再商品化委託申込見込量}} \end{array}$$

↑ 令和4年9～10月に決定  
 ※市町村(小規模分)も  
 同じ単価

$$\begin{array}{l}
 \boxed{\text{市町村}} \\
 \boxed{\text{委託単価}} \\
 \hline
 \end{array}
 = \begin{array}{l} \boxed{\text{再商品化事業者落札単価(製品プラ等)}} \\ \boxed{\text{(令和5年2月に決定)}} \end{array} + \frac{
 \begin{array}{l} \downarrow \text{製品プラ等経費単価} \\ \text{令和4年9～10月に決定(上記と同じタイミング)} \\ \text{協会経費から容リプラ分除く(重量比で按分)} \\ \boxed{\text{協会経費見込(製品プラ等分)}} \end{array}
 }{
 \boxed{\text{市町村からの製品プラ等申込見込量}} \\
 \boxed{\text{(6月調査)}}$$